

資料編

- 1 雪対策基本計画等策定作業の考え方と組織体制
- 2 西会津町雪対策基本計画等策定委員会委員名簿
- 3 西会津町雪対策基本計画等策定プロジェクトチーム構成員名簿
- 4 策定経過



1 雪対策基本計画等策定作業の考え方と組織体制

(1) 雪対策基本計画等策定作業の考え方

1. 概要

本町は特別豪雪地帯に指定されており、冬期間の日常生活や経済活動において、雪対策は必要不可欠かつ極めて重要な課題の一つである。町では、快適で安全・安心な冬期間の暮らしを確保することを目的に平成28年12月に西会津町雪対策基本計画を策定し、この計画に基づいて各種取り組みを実施してきたところである。

しかし、近年の人口減少、少子高齢化の進行による雪処理の担い手減少や、除排雪作業員の高齢化、空き家の増加、気候変動などを背景に、地域における雪に関する課題が複雑化しており、町民の皆さんが住み慣れた地域で安全・安心に暮らすことができるよう、自助・共助・公助の役割分担による克雪体制の強化が急務となっている。

こうしたことから、町民の皆さんや関係団体、町が現状・課題を共有し、課題解決に向けた自立的で安全・安心な地域を実現するための将来構想を地域ぐるみで設定し、その達成のための取り組みを定める西会津町地域安全克雪方針の策定及び雪対策基本計画の進捗や地域課題の変化を踏まえた見直しを行うものとする。

2. 雪対策基本計画等策定にあたっての基本的な考え方

- (1) 西会津町総合計画との整合性を図り、方針の策定及び計画の見直しを進める。
- (2) 町民や関係者が参画する西会津町雪対策基本計画等策定委員会と庁内関係課によるプロジェクトチームを設置し、協働により方針の策定及び計画の見直しに取り組む。
- (3) 町民懇談会の開催や意見公募（デシディムも活用する）を通して広く町民の皆さんの意見を方針等に反映する。
- (4) 方針策定及び見直しの過程で、随時助言を受けるため、外部の有識者に策定委員会の委員長及び部会の部会長を依頼する。

3. 雪対策基本計画等策定の方法

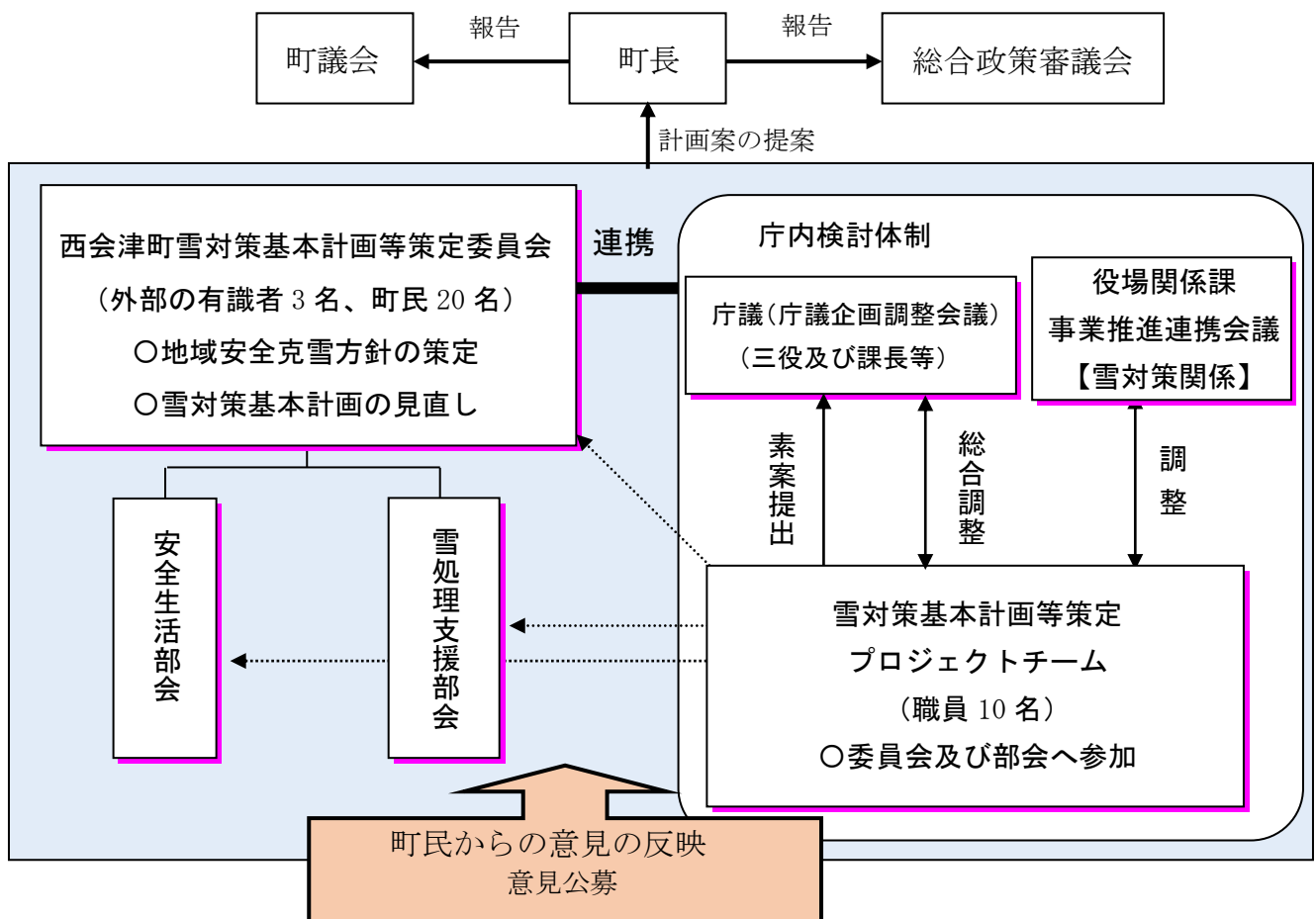
(1) 策定組織

- ・西会津町雪対策基本計画等策定委員会（委員23名）
専門家や国等関係機関、有識者、町民の参加による検討組織。
委員会には、安全生活部会と雪処理支援部会を設置し、分野ごとに検討を予定。
- ・西会津町雪対策基本計画等策定プロジェクトチーム（町職員10名）
総務課（財政等）、町民税務課（空き家対策）、福祉介護課（高齢者等除排雪支援）、商工観光課（利雪・克雪）、建設水道課（道路除雪）、企画情報課（計画策定等）によるプロジェクトチームを設置。メンバーは委員会及び各部会に所属し、地域安全克雪方針を含めた雪対策基本計画（素案）を検討・作成する。

(2) 策定手順

- ① まず、計画等策定プロジェクトチームを中心に現行雪対策基本計画の事業進捗状況について評価・検証を行う。
- ② ①から、雪対策基本計画等策定委員会と計画等策定プロジェクトチームが連携・協力して、地域安全克雪方針（案）及び雪対策基本計画の見直し（案）を検討・作成する。なお、分野ごとに編成された部会（安全生活部会・雪処理支援部会）において町の現状と地域課題の変化を踏まえ、雪対策基本計画の見直し（案）について整理する。
- ③ ②を基に、計画等策定プロジェクトチームが雪対策基本計画（素案）としてまとめる。
- ④ ②の過程においては、外部の有識者が委員会及び部会の会議に参加し、随時専門的な見地から助言をいただき、計画等策定作業を進める。
- ⑤ 意見公募により広く町民の皆さんに意見を求める。
- ⑥ ②～⑤を反映した計画案を調整し、西会津町総合政策審議会に報告を行う。
- ⑦ ⑥を踏まえ最終的な計画案を調整し、町議会（全員協議会）で報告を行う。

(2) 計画等策定の組織体制





2 西会津町雪対策基本計画等策定委員会委員名簿

■任 期 令和5年6月28日～令和6年3月31日

区 分	氏 名	所 属 機 関 又 は 自 治 区	所 属 部 会	備 考
専門的な知識を有する者	中 村 洋 介	福島大学 人間発達文化学類 教授	安全生活 雪処理支援	委員長 部会長
関係行政機関	星 孝 樹	国土交通省郡山国道事務所会津若松出張所長	安全生活	
	湯 田 博 文	福島県喜多方建設事務所企画管理部長	安全生活	
雪処理に従事する者	小 柴 敬	野沢町内克雪活動実行委員会	安全生活	副委員長
	長谷川 和 宏	西会津町除雪受託組合	安全生活	
	鈴 木 暁	除雪オペレーター	安全生活	
自 治 区	越 中 博 之	野沢地区自治区長連絡協議会	安全生活	
	杉 原 徳 夫	尾野本地区自治区長連絡協議会	安全生活	
	佐 藤 俊 夫	群岡地区自治区長連絡協議会	雪処理支援	
	高 橋 誠	新郷地区自治区長連絡協議会	雪処理支援	
	長谷川 義 一	奥川地区自治区長連絡協議会	雪処理支援	
町内関係団体	長谷川 和 典	西会津町社会福祉協議会	雪処理支援	
	青 津 稔	西会津町民生児童委員協議会	雪処理支援	
	三 瓶 克 己	西会津町消防団 訓練本部長	安全生活	
	目 黒 貴 之	西会津小中学校 PTA 連絡協議会	安全生活	
	佐々木 崇 之	西会津こゆりこども園 保護者会長	安全生活	
	二 瓶 穰	西会津町老人クラブ連合会 会長	雪処理支援	
	齋 藤 千代子	西会津町老人クラブ連合会 女性部	安全生活	
	新 田 由美子	西会津町商工会 女性部長	雪処理支援	
	渡 部 敦 子	会津乗合自動車 株式会社	雪処理支援	副委員長
公募による者	鈴 木 由美子	松尾	安全生活	
町長が必要と認めた者	渡 辺 貴 洋	地域おこし協力隊	安全生活	
	井 上 愛 海	地域おこし協力隊	雪処理支援	

3 西会津町雪対策基本計画等策定プロジェクトチーム構成員名簿



所 属 課	構 成 員 氏 名	所 属 部 会	備 考
企画情報課	玉 木 周 司	—	プロジェクトチーム主任
	佐 川 勝 美	安 全 生 活	
	雅 楽 川 善 之	雪 処 理 支 援	
総 務 課	斎 藤 孝 洋	安 全 生 活	
町民税務課	佐 藤 美 恵	雪 処 理 支 援	
	薄 信 康	安 全 生 活	
福祉介護課	中 谷 博 道	安 全 生 活	
	斎 藤 美 香	雪 処 理 支 援	
商工観光課	古 川 祐 樹	雪 処 理 支 援	
建設水道課	佐 藤 栄 作	安 全 生 活	
	長谷川 博 一	雪 処 理 支 援	

4 策定経過



年 月 日	会 議 等	主 な 内 容
令和5年5月 19日	西会津町雪対策基本計画等策定プロジェクトチームの設置	プロジェクトチーム 11名により設置
5月 22日	西会津町雪対策基本計画等策定委員会の設置	委員 23名により設置
5月 22日	西会津町雪対策基本計画等策定委員会委員公募開始	応募者 1名
6月 28日	第1回 雪対策基本計画等策定委員会	委嘱状交付、講演会、委員長及び副委員長の選任、方針策定及び見直し手順について説明、部会の編成、策定スケジュールについて
6月 29日	第1回 プロジェクトチーム会議	年度別実施計画の事業進捗状況に対する評価、地域安全克雪方針（案）及び雪対策基本計画（素案）の作成手順について
6月 29日 ～8月 2日	プロジェクトチーム（部会ごと）による事業評価及び計画等（素案）の作成	①年度別実施計画の進捗評価 ②西会津町地域安全克雪方針（案） ③西会津町雪対策基本計画（素案）
8月 9日	第2回 雪対策基本計画等策定委員会	地域安全克雪方針（案）、計画（素案）について意見交換
8月 10日	第2回 プロジェクトチーム会議	地域安全克雪方針（案）を含む計画（素案）の再調整について
8月 10日 ～9月 25日	プロジェクトチーム（部会ごと）による計画（素案）の再調整	西会津町雪対策基本計画（第2期）素案の作成
9月 26日	意見公募の開始（10月6日まで）	意見公募チラシの全戸配布、ケーブルテレビ、町ホームページ、町民参加型合意形成プラットフォーム「デシディム」の活用
10月 6日	第3回雪対策基本計画等策定委員会	意見公募の結果説明、雪対策基本計画（第2期）案の作成作業
11月 27日	西会津町雪対策基本計画（第2期）案報告	委員長から町長へ原案の報告
11月 29日	町総合政策審議会へ報告	西会津町雪対策基本計画（第2期）の報告
12月 8日	町議会全員協議会へ報告	西会津町雪対策基本計画（第2期）の報告

